

産業能率大学 経営学部

日本の経済のしくみ	履修年次	3・4	
	単位	2	
小出 琢磨、山崎 保継	配当期	前	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>経済環境の変化は、私たちの社会生活や職業生活に大きな影響を与えている。私たちがとりまく経済環境の変化は、国内の政治・社会状況だけでなく、広く世界のビジネス活動の動きにともない変化するものでもある。単に、日々の変化を新聞・テレビ・Webなどから情報収集するだけでなく、変化をもたらしている要因の位置づけや本質を理解し、経済の根本を動かしているメカニズムとその流れを知ることが大切になってくる。</p> <p>この講義では、①日本経済の姿、②雇用・産業・企業の動き、③経済政策のポイント、④財政・金融の課題、⑤日本経済の構造的課題、⑥世界の中の日本経済、の順で上記の理解を深めていく。また、現実に行っている経済事象や時事問題の重要と思われるテーマについての解説も予定している。予習・復習は、manabaで行う。毎回の授業の後に、manabaに出題されている問題を解くことで、授業に必要な基本的な経済知識を学習できる。</p> <p>経済理論中心でなく、あくまで経営学部生にとっての経済、すなわち企業戦略の一段上位の目線で行っていく。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本経済を体系的に理解し、現状と課題を説明することができる。</li> <li>・経済的なニュースを雇用・産業・企業の動き、経済政策、財政・金融、構造的課題、国際経済などに結びつけて考えることができる。</li> <li>・発表されている経済データを使って、今後の経済動向を探りビジネスの予測をすることができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
<p>定期試験、小テスト、授業外学習、授業出席により総合的に評価する。経済知識の基本的事項の習得を評価する。なお、小テストおよび定期試験(授業外レポート)を履修要件とする。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	日本経済を見る視点	8	前半のまとめ小テスト
2	日本経済の姿(1) 経済の規模と成長	9	財政・金融(1) 財政の現状と課題
3	日本経済の姿(2) 消費・貯蓄・所得	10	財政・金融(2) 金融の基礎知識と金融政策
4	雇用・産業・企業(1) 雇用・失業	11	日本経済の構造(1) 構造的な課題
5	雇用・産業・企業(2) 産業・企業の役割	12	日本経済の構造(2) 社会保障制度、資源・環境問題、食糧、
6	経済政策(1) 経済政策とは何か	13	世界の中の日本(1) 国際経済の基礎知識
7	経済政策(2) 経済政策の課題	14	世界の中の日本(2) 欧米・アジア経済まとめ